

# 2010年度 事業報告書

2010年4月1日から2011年3月31日まで

認定特定非営利活動法人 日本地雷処理を支援する会

## 1 事業の成果

- (1) 2010年度は、カンボジア王国において地雷処理・地域復興支援及び不発弾処理事業を、ラオス人民民主共和国において不発弾処理事業を、アフガニスタン・イスラム共和国において地雷・不発弾処理事業を、アンゴラ共和国において地雷処理・地域復興支援事業を継続実施し、合計44, 103発の地雷・不発弾を処理するとともに258haの地雷原及び587haの不発弾汚染地域を安全化する成果を上げ異常なく終了した。このうちラオス・シェンクワン県において5年間にわたり実施した不発弾処理事業は、1件の事故もなく2011年3月をもって終了した。また、パキスタン・イスラム共和国において水道改善事業を継続実施した。これらの事業を通じて技術移転を行い、人材を育成した。
- (2) 東日本大震災の発生に際し、外国NGOと協働し初めて災害救援活動を実施した。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支払額(千円)
地雷・不発弾処理事業	①カンボジア・バタンバン州において地雷処理・地域復興支援事業を実施し、165haの地域を安全化するとともに、道路及び橋梁等を整備した。	通年	カンボジア王国	160名	22,000名	105,755
	②カンボジア・コンボンチャム州等3個州において不発弾処理事業を実施し、28,538発の不発弾を処理した。	通年	カンボジア王国	77名	730,000名	62,906
	③ラオス・シェンクワン県において不発弾処理事業を実施し、10,189発の不発弾を処理するとともに372haの地域を安全化した。	通年	ラオス人民民主共和国	180名	24,600名	90,712
	④ラオス・アッタプー県において不発弾処理事業を実施し、2,788発の不発弾を処理するとともに215haの地域を安全化した。	通年	ラオス人民民主共和国	110名	29,900名	65,543
	⑤アフガニスタン・パルワン県において地雷・不発弾処理事業を実施し、1,257発の地雷・不発弾を処理するとともに、68haの地域を安全化した。	通年	アフガニスタン・イスラム共和国	90名	7,700名	118,667

地雷・不発弾 処理事業	⑥アンゴラ・ベンゴ州マブバスに おいて地雷処理・地域復興支援 事業を実施し、25ha の地域を安 全化するとともにグラント及び道 路等を整備した。	通 年	アンゴラ共 和国	20名	1,300 名	106,347
	⑦アンゴラの新たな地域における 地雷処理・地域復興支援事業を計 画したが実施に至らなかった。	下半期	アンゴラ共 和国	15名	—	0
	⑧ベトナム中部の西側地区におけ る啓蒙教育事業を計画したが実施 に至らなかった。	その都度	ベトナム社 会主義共和 国	35名	—	0
生活環境改善 事業	パキスタン・パンジャブ州マリー 地区において水道改善事業を実 施し、水道水供給システムを建設・ 改修した。	通 年	パキスタン・ イスラム 共和国	8名	3,400 名	25,886
現地調査事業	事業計画作成等のため現地調 査を計画したが実施に至らなかつ た。	その都度	国 外	5名	—	0
刊行物等の 発刊及び広報 活動事業	①「オヤジたちの国際貢献」(1)～ (4)を販売・贈呈した。	通 年	国 内	5名	300 名	76
	②オヤジたちの国際貢献(5)』及 び「JMAS活動報告」を発刊すると ともにグローバル・フェスタ等各種 イベントに参加し、講演、展示及び 募金活動等を実施した。	通 年	国 内	50名	2,000 名	1,128
文学振興事業	カンボジア・ヌーハッチ文学協 会に対する支援は実施出来なかつ た。	通 年	カンボジア 王国	1名	—	0
平和推進活動 協力事業	平和構築に係る人材育成事業は 依頼がなく実施しなかった。	4四半期	現地代表事 務所	15名	—	0
その他必要な 事業	外国NGO「Mercy Relief」と協 働して東日本大震災の災害救援 活動を実施した。	3月18日 ～ 3月31日	秋田県、岩 手県及び宮 城県	3名	被災住民	0

## (2)その他の事業

実施しなかった。